

# 6針刺繍ミシン

(マグネット枠対応)

PR680W

AV  
consultant



## 概要

OUTLINE

業務用刺繍ミシンPR680Wは全自動で刺繍することが可能です。  
多くの色を使用する刺繍や、筒状のものに刺繍する場合にもおすすめです。

## 利用手順

PREPARATION

- 1.データ作成・取込み(P3)  
画像データを用意し刺しゅうプロで刺繍データ作成  
(A:「刺しゅうプロの使い方」を併せて参照)
- 2.刺繍ミシンの電源を入れ、データをセットする(P4)
- 3.布の準備(P4)  
必要に応じて接着芯を貼る  
刺繍枠に布をセットする  
(B:「マグネット枠の使い方」を併せて参照)
- 4.刺繍ミシンで刺繍位置など調整(P5)
- 5.下糸・上糸の準備(P5)  
下糸をセットし、上糸をかける  
(C:「下糸・上糸のセット方法」を併せて参照)
- 6.刺繍をする(P6)

## データについて

Illustratorなどで自作されるデータは、できるだけ解像度を上げ、刺繍するサイズの2倍程度の大きさで作成することをお勧めします。サイズの調整は「刺しゅうPro」でデータ変換後に行うとイメージに近い刺繍データを作成できます。

## 布について

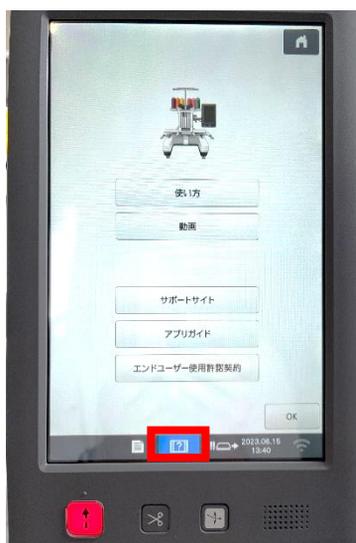
刺繍に向いている布は、伸び縮みが少ない張りのある布です。薄い布や伸縮性の高い布に刺繍する場合は接着芯を使用してください。

## マグネット枠について

非常に強い磁力の枠です。  
枠の取り付け時に指を挟まないように気をつけてください。  
また、枠上部のマグネットが付いている部分を取り外した際にスマホや磁気が付いたカード類を近づけないように、お気をつけてください。

\* ディスプレイに説明動画があります。

ミシンを使用している中で分かりづらい部分があれば説明動画を確認してみてください。



# データ作成

## Making Data

この項ではデータ作成方法について説明します。

### 1. イラストデータを作成する

画像データ (bmp,jpg,png形式) もしくはベクター画像 (wmf) を用意します。

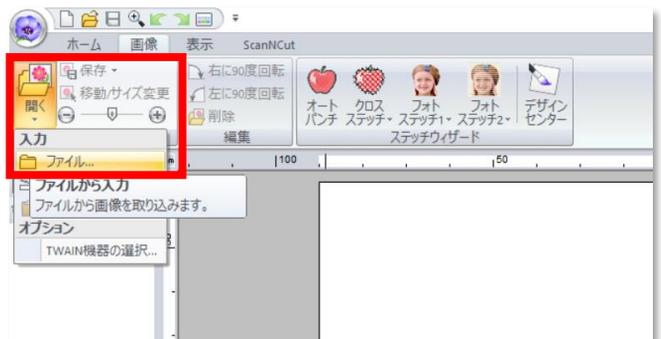
Illustratorでデータ作成をする場合は「書き出し→wmf」でデータ書き出しをします。

### 2. ファブスペースの備え付けPC

から「刺しゅうpro」を起動し

**画像タブの「開く」**

から作成するデータを開きます

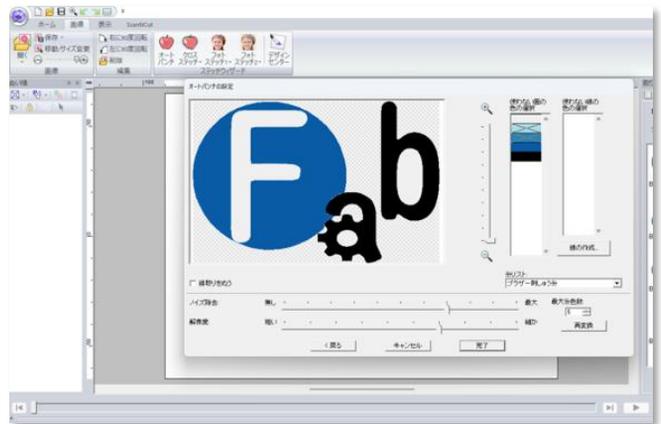


3. 画像タブ内の「オートパンチ」をクリックし、ウィザードが表示されたら画像の切り抜き範囲や刺繍する線と面の設定を行います。

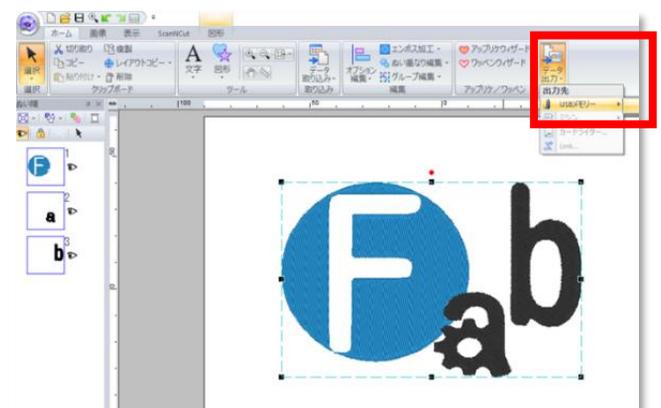
(詳細は「刺しゅうProの使い方」を参照)

「完了」を押すとプレビューが表示されます。

サイズを変更する場合はプレビュー画面で「ctrl」を押しながらサイズ調整をしてください。



4. ホームタブの「データ出力」から「USB」を選択して刺繍データを出力します。



# ミシン操作

## Operation

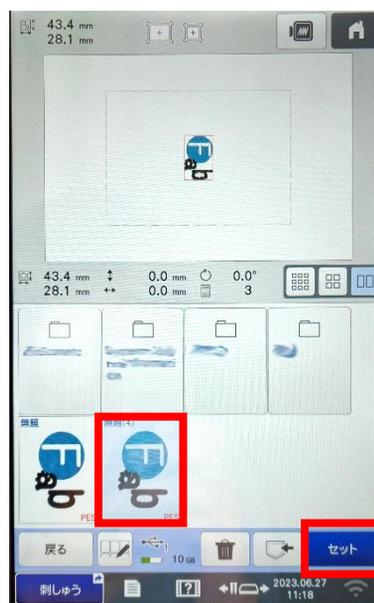
この項では刺繍ミシンの操作について説明します。

### 1. データを入れたUSBを挿します

USB差込口はディスプレイ側面にあります。



### 2. ディスプレイで差し込んだUSBを選択し、作成データを選び「セット」を押します。



### 3. 布をセットします。

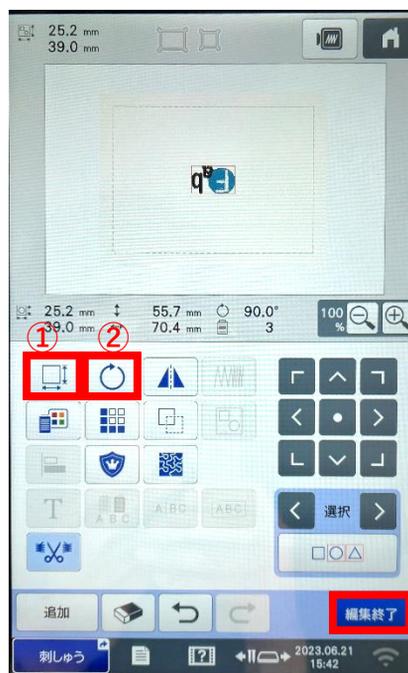
詳細は別紙「マグネット枠の使い方」を参照してください。



4. 刺繍の大きさ、向き等調整を行います。  
 (例：①サイズを小さく、②向きを90度に変更)

各調整ができたなら「編集終了」を押します。

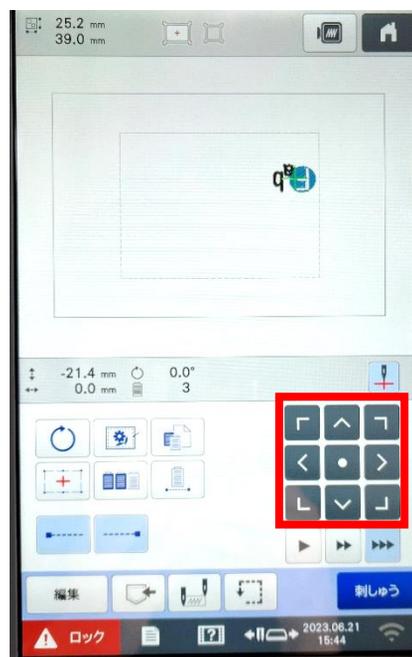
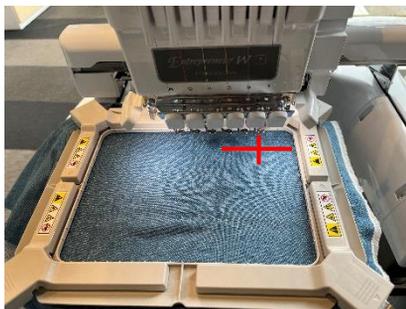
\* 刺繍マシンでのサイズ変更は微調整です。  
 刺しゅうProで実際の刺繍サイズに近いデータを作成するようにしてください。  
 (P3-3を参照)



5. 刺繍位置の調整を行います。

刺繍画像の真ん中に緑の十字、布側には赤い十字が表示され、実際に刺繍される針落ち位置を確認することができます。  
 画面右下の位置合わせキーを使用して刺繍したい位置に調整します。

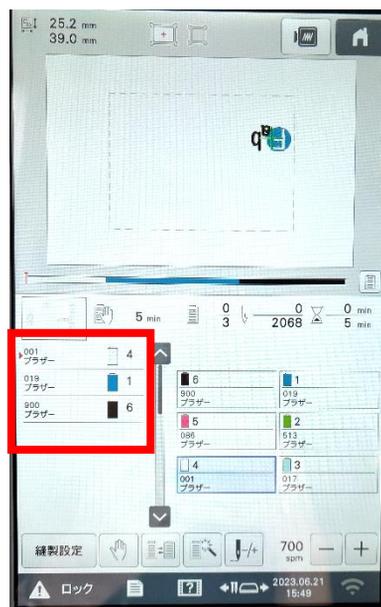
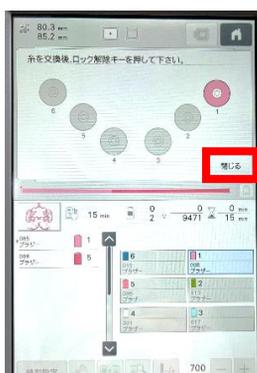
調整ができたなら「刺しゅう」を押します。



6. 使用する糸が割り当てられている糸コマと一致するように上糸をセットします。

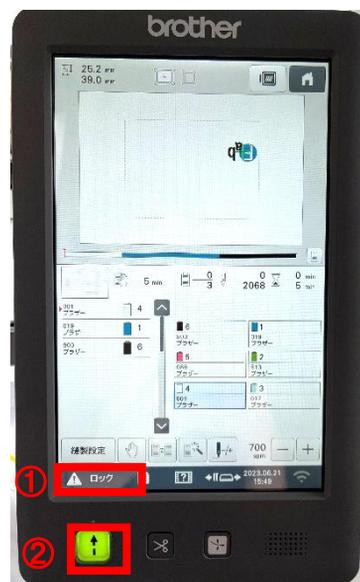
併せて下糸のセットをします。  
 (セット方法は別紙「糸のセット方法」を参照してください。)

\* 使用する糸コマの場所が表示された場合、確認後「閉じる」を押します



7. ロックボタン(①)を押し、スタートボタン(②)を押すと刺繍が始まります。

刺繍中に異常があった場合はスタートボタンを押して一時停止をさせてください。



8. 刺繍が終わると終了画面が表示されます。

「OK」(①)を押した後刺繍前の画面に戻ります。同じ内容で刺繍を行う場合は右下の「刺しゅう」(②-1) ボタン、終了する場合はホームボタン(②-2)を押します。確認画面に変わったなら右下の「OK」(③)を押し、④の画面の状態にしてからミシン本体の電源を切ってください。

